

# 人材不足の現状と課題 について

北九州市産業経済局  
雇用・産業人材政策課

# アジェンダ

## I 北九州市の雇用情勢

## II 4つの課題

1 若者の採用や定着

---

2 多様な人材の活躍  
(女性・シニア・外国人)

---

3 多様な働き方  
(副業・スポットワーク・テレワーク等)

---

4 DX等の生産性向上

---

# I 北九州市の雇用情勢

# I 北九州市の雇用情勢

## 就業人口の動向

約**40**万人(R2年国勢調査)

R2年就業人口は400,010人 5年前に比べ**▲15,082人(▲3.6%)**

※就業人口のピーク 約46万人(昭和45年国勢調査)

### ■特に25～44歳の減少が顕著

	(H27年度)		(R2年度)	
	163,917人	▶	136,261人	<b>▲27,656人</b>

### ■ミドル・シニア世代の労働参加が進む

	(H27年度)		(R2年度)	
(45歳～54歳)	88,833人	▶	94,294人	<b>+5,461人</b>

(70歳～79歳)	18,075人	▶	29,205人	<b>+11,130人</b>
-----------	---------	---	---------	-----------------

## I 北九州市の雇用情勢

### 増加業種TOP3 (R2とH27比較)

1位 医療福祉 +2,357人

2位 サービス業 +1,090人

3位 教育・学習支援 + 236人

### 減少業種TOP3 (R2とH27比較)

1位 製造業 ▲3,971人

2位 卸・小売業 ▲3,719人

3位 生活関連サービス業 ▲1,661人

# I 北九州市の雇用情勢

## 北九州地域の職業別有効求人倍率

(R7.1月)

### 職種間のミスマッチ

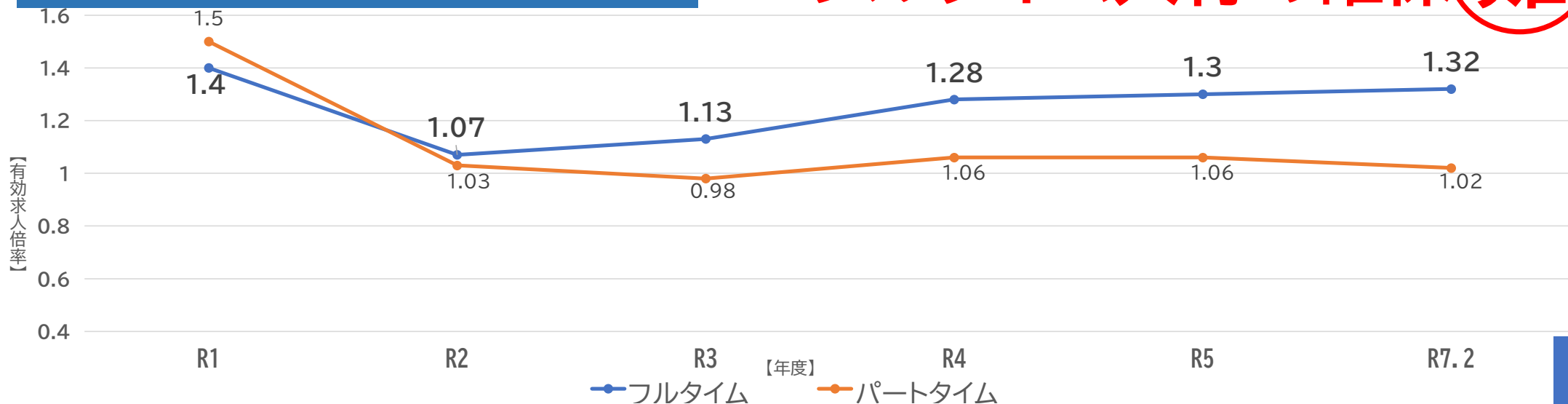
建設の職業：**5.01倍**

介護サービス：**3.71倍**

輸送・機械運転：**2.41倍**

## 有効求人倍率推移(R1～R6)

フルタイム人材の確保**難**





# I 北九州市の雇用情勢

## 所得・収入関連の指標とベンチマーク

北九州市の雇用者一人あたりの雇用者報酬  
政令市比較（県民経済計算R2）

（千円/人）



16政令市中  
第13位

# I 北九州市の雇用情勢

## 所得・収入関連の指標とベンチマーク

### ■ 北九州市の業種別従業者数 上位3業種（国勢調査R2）

1	医療・福祉	6万8千人（17.0%）	全体の <u>33.0%</u>
2	卸小売業	6万4千人（16.0%）	
3	製造業	5万8千人（14.5%）	

### ■ 北九州市の業種別所得分布（R4 民間給与実態統計調査）

～年収**500万円以上**の従事者数～

✓ 全産業の平均値	22%
✓ 電気・ガス・熱供給・水道業	42%
✓ 製造業	33%
✓ 情報通信業	31%
✓ 医療・福祉、卸小売業	15～16%

他業種と比べ所得が低位



## Ⅱ 4つの課題

---

1 若者の採用や定着

2 多様な人材の活躍  
(女性・シニア・外国人)

3 多様な働き方  
(副業・スポットワーク・テレワーク等)

4 DX等の生産性向上

## Ⅱ 4つの課題

### 4 DX等の生産性向上(課題)

#### 市内産業の付加価値額

一人あたり付加価値額 **462**万円(政令市17位)

※政令市平均543万円/人

#### 【参考－業種別労働生産性】

○製造業	614万円／人	政令市 6位
○医療、福祉	420万円／人	政令市10位
○宿泊・飲食サービス業	145万円／人	政令市17位
○卸売・小売業	431万円／人	政令市18位

## Ⅱ 4つの課題

### 4 DX等の生産性向上(課題)

#### DX・デジタル化への取組意識

(出所: R5年度北九州市雇用動向調査)

『行うつもりはあるが**手を付けられていない**』 : **16.4%**

【主な業種(平均以上)】

不動産業:25.0%、運輸業:20.8%、サービス:19.6%、医療福祉:19.3%、教育学習:18.8%、製造業:18.7%

『**行う必要はない**』 : **38.2%**

【主な業種(平均以上)】医療福祉:46.9%、建設業:45.2%、宿泊飲食:40.0%

#### 社内人材に対するリスクリング

『特に**考えていない、よくわからない**』 : **51.1%**

仮説

**経営層の意識変革が進んでいない  
のではないか？**

## Ⅱ 4つの課題

### 4 DX等の生産性向上(これまでの取り組み)

#### ロボット・DX推進センター

#### ロボット導入・DX推進による生産性向上支援

(累計 相談受付 **462**回、専門家派遣 **1,682**回)

#### 経営層向けエグゼクティブビジネススクール

経営者がDXの意義や重要性を学びマインドセットを促す

(**72**社、専門家派遣**90**名受講 (R1～R5))

【好事例】

AIとオンラインを活用した現場監督システムを開発

(有限会社ゼムケンサービス)

#### 現場リーダー向け生産性向上スクール

IoT・デジタル分野、ロボット分野などで活用できる人材を育成

(基礎編:**984**名、IoT・デジタル編:**489**名、ロボット編:**390**名 計**1,863**名(H29～R5))

【好事例】

AIを活用した外観検査システムを開発 (株式会社リヨーワ)

## Ⅱ 4つの課題

### 4 DX等の生産性向上(これまでの取り組み)

## 中小企業の経営資源(ヒト・モノ・カネ)の強化支援

### 【ヒト:人材確保・育成支援】

- 職場環境改善支援助成金
- 経営リーダー育成事業 など

### 【モノ:設備投資支援】

- 先端設備等導入計画認定
- DX推進補助金
- 産業用ロボット導入支援 など

### 【カネ:資金調達・売上拡大支援】

- 先端設備等導入計画認定
- DX推進補助金
- 産業用ロボット導入支援 など

#### 4 DX等の生産性向上(これまでの取り組み)

DXで事業変革する市内中小企業を表彰する「**北九州DX大賞**」を令和5年度に創設。

■令和6年度受賞企業    グランプリ：社会医療法人製鉄記念八幡病院  
準グランプリ：(株)白海 他1社

**■令和5年度受賞企業**

グランプリ	：(株)西原商事ホールディングス
準グランプリ	：(株)戸畑ターレット工作所 他1社

毎年7月に西日本総合展示場にて、課題解決EXPOを構成する展示会として、**DX・ロボットに関する大型イベントを開催**

市内企業のDXに向けた機運醸成、支援施策の周知広報、DXの情報を発信  
対談企業として、

(株)リョーワ、(株)西原商事ホールディングス、小倉セメント製品工業(株)が参加

## Ⅱ 4つの課題

### 4 DX等の生産性向上(トピック)

8月開講

## 北九州リスキリングキャンパス

従業員向けに

人材戦略の策定支援、マネージメント、マーケティング、デジタル・AI、経営層のDXに関するマインドセットの座学研修や実践研修を実施

今の仕事にとどまらず、新しいスキルを身に付け、  
変化へ柔軟に対応するための

「人材育成を通じた企業成長の後押し」を支援

目標

MIRAIWORKS × Kyutech ARISE × 北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

50社 250人の参加